



平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月4日

上場会社名 ヤマト インターナショナル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8127 URL http://www.yamatointr.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 盤若 智基
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 安栗 清 TEL 03-5493-5629
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績（平成25年9月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	18,186	△1.0	568	△48.5	610	△48.5	202	△68.8
25年8月期第3四半期	18,361	1.8	1,103	△1.1	1,184	2.2	649	18.9

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 246百万円 (△80.9%) 25年8月期第3四半期 1,288百万円 (114.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	9.51	—
25年8月期第3四半期	30.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年8月期第3四半期	31,623	21,529	68.1	1,010.54
25年8月期	30,274	21,624	71.4	1,014.94

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 21,529百万円 25年8月期 21,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年8月期	—	8.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想（平成25年9月1日～平成26年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,800	0.1	500	△49.5	550	△49.5	100	△82.8	4.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期3Q	22,502,936株	25年8月期	22,502,936株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	1,198,148株	25年8月期	1,196,921株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期3Q	21,305,342株	25年8月期3Q	21,306,814株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策の効果や消費増税前の駆け込み需要による消費拡大等を背景に穏やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、懸念されていた駆け込み需要の反動減は各方面で見受けられ、依然として予断を許さない状況にあります。

当業界におきましては、駆け込み需要の反動減は想定していたよりも軽微にとどまったものの、天候不順が消費マインドに与える影響は大きく、厳しい状況となりました。

このような経営環境の中、当社グループでは、基本方針である「時代に合った顧客が求めるカジュアルスタイルの提案」を念頭に、中長期目標として掲げた「先10年戦える“小売型アパレル”への転換」を実現するため、「小売に求められる 組織・意思決定・人 の最適化」を推進しております。

販売面では、直営店・コーナー店等それぞれのチャンネルにおいてお客様に満足していただける価値の提供に注力してまいりました。また、新設したディストリビューション推進室により適正な店頭在庫の管理を行い店舗運営機能を強化し、業務管理室により諸業務の効率化を図ってまいりました。

店舗展開につきましては前期末より15店舗増加し、901店舗となりました。

また、生産拠点の東南アジア比率を拡大し、生産コストの削減に努力しております。引き続き、諸業務の更なる効率化を図り、ローコスト経営を徹底してまいります。

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、天候不順の影響により秋冬物防寒衣料及び春物衣料の立ち上がり苦戦し、売上高は181億8千6百万円（前年同期比1.0%減）と減収となりました。利益面では上記理由により定価販売が減少するとともに、在庫の適正化を図ったことにより、売上総利益率は47.7%と2.9ポイント低下し、営業利益は5億6千8百万円（前年同期比48.5%減）、経常利益は6億1千万円（前年同期比48.5%減）と減益となりました。また、店舗の積極的なスクラップ&ビルドによる特別損失の計上もあり、四半期純利益は2億2百万円（前年同期比68.8%減）となりました。

セグメントごとの売上高では、繊維製品製造販売業180億3千1百万円（前年同期比1.0%減）、不動産賃貸事業1億5千5百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は175億9千6百万円となり、前連結会計年度末と比べ15億7千2百万円増加いたしました。主な要因は、商品及び製品の増加12億6千万円であります。現金及び預金と有価証券を合わせた手元流動性資金は104億5百万円から1億5千1百万円減少し102億5千3百万円となりました。受取手形及び売掛金の残高は5億1千7百万円増加し、27億円となりました。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は140億2千7百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億2千3百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券の増加2億3千6百万円、有形固定資産の減少1億9千8百万円、差入保証金の減少2億5千1百万円であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は82億6千9百万円となり、前連結会計年度末と比べ17億6千6百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加17億1千8百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億円、未払法人税等の減少2億8千2百万円であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は18億2千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億2千2百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の減少3億円であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は215億2千9百万円となり、前連結会計年度末と比べ9千5百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金の減少1億3千8百万円、その他有価証券評価差額金の増加5千万円、繰延ヘッジ損益の減少2千7百万円、為替換算調整勘定の増加2千万円であります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.4%から3.3ポイント低下し、68.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月期の連結業績予想につきましては、平成26年3月20日に公表いたしました内容に変更はございません。(なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。)

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,963,085	5,307,014
受取手形及び売掛金	2,182,901	2,700,784
有価証券	5,442,286	4,946,471
商品及び製品	2,679,825	3,940,560
仕掛品	73,042	46,152
原材料及び貯蔵品	20,596	60,331
繰延税金資産	163,668	209,137
その他	498,867	386,380
貸倒引当金	△252	△292
流動資産合計	16,024,022	17,596,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,537,968	2,307,290
機械装置及び運搬具（純額）	39,528	38,599
土地	7,931,184	7,931,184
リース資産（純額）	23,165	64,418
その他（純額）	90,974	82,411
有形固定資産合計	10,622,821	10,423,905
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,932,467	2,168,687
差入保証金	1,332,296	1,080,698
繰延税金資産	149,414	123,296
その他	106,164	128,598
貸倒引当金	△20,081	△19,692
投資その他の資産合計	3,500,260	3,481,588
固定資産合計	14,250,611	14,027,409
資産合計	30,274,633	31,623,951

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,760,832	6,478,834
1年内返済予定の長期借入金	167,332	367,332
未払法人税等	324,909	42,585
賞与引当金	113,939	—
返品調整引当金	31,000	39,000
ポイント引当金	101,538	93,902
資産除去債務	5,687	11,011
その他	997,836	1,236,929
流動負債合計	6,503,076	8,269,594
固定負債		
長期借入金	1,307,335	1,006,836
退職給付引当金	480,007	438,179
資産除去債務	141,915	127,381
その他	217,973	252,712
固定負債合計	2,147,231	1,825,109
負債合計	8,650,307	10,094,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	5,644,906	5,644,906
利益剰余金	11,277,652	11,139,299
自己株式	△654,971	△655,500
株主資本合計	21,185,241	21,046,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249,537	300,153
繰延ヘッジ損益	13,465	△13,867
為替換算調整勘定	176,082	196,603
その他の包括利益累計額合計	439,085	482,889
純資産合計	21,624,326	21,529,247
負債純資産合計	30,274,633	31,623,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	18,361,383	18,186,733
売上原価	9,057,616	9,496,582
売上総利益	9,303,767	8,690,150
返品調整引当金戻入額	29,000	31,000
返品調整引当金繰入額	39,000	39,000
差引売上総利益	9,293,767	8,682,150
販売費及び一般管理費	8,189,993	8,113,364
営業利益	1,103,773	568,785
営業外収益		
受取利息	23,263	20,265
受取配当金	18,559	24,013
受取補償金	11,985	2,491
その他	44,384	19,668
営業外収益合計	98,192	66,439
営業外費用		
支払利息	16,861	17,172
賃借契約解約損 為替差損	—	6,526
その他	—	268
その他	658	1,089
営業外費用合計	17,519	25,057
経常利益	1,184,446	610,167
特別利益		
投資有価証券売却益	9,774	—
特別利益合計	9,774	—
特別損失		
固定資産除却損	49,670	22,100
減損損失	24,998	144,888
投資有価証券評価損	—	232
特別損失合計	74,669	167,221
税金等調整前四半期純利益	1,119,551	442,946
法人税、住民税及び事業税	540,307	271,284
法人税等調整額	△69,794	△30,874
法人税等合計	470,512	240,410
少数株主損益調整前四半期純利益	649,038	202,535
少数株主利益	—	—
四半期純利益	649,038	202,535

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	649,038	202,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	409,509	50,615
繰延ヘッジ損益	43,194	△27,332
為替換算調整勘定	187,010	20,520
その他の包括利益合計	639,714	43,803
四半期包括利益	1,288,753	246,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,288,753	246,339
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維製品製造販売業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,219,131	142,252	18,361,383	—	18,361,383
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,219,131	142,252	18,361,383	—	18,361,383
セグメント利益	1,552,716	40,137	1,592,854	△489,081	1,103,773

(注)1. セグメント利益の調整額△489,081千円は、各報告セグメントに配分していない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維製品製造販売業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,031,541	155,192	18,186,733	—	18,186,733
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,031,541	155,192	18,186,733	—	18,186,733
セグメント利益	1,021,765	48,499	1,070,265	△501,479	568,785

(注)1. セグメント利益の調整額△501,479千円は、各報告セグメントに配分していない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「繊維製品製造販売業」セグメントにおいて、144,888千円の固定資産の減損損失を計上しております。